

みんなの人権

みなさんも一緒に考えませんか

いじめのない世界へ

町内中学生



テレビや新聞でたびたび報道されるいじめが原因の自殺や不登校。なぜいじめがなくなるのだろうか。どうしたらいじめはなくなるのだろうか。もし、いじめを見つけたら先生に報告したり、いじめている生徒に勇気を出して「やめよう」と注意したりすることも確かに必要だと思います。

しかし、実際にはそのような行動を起こしたとしても、それだけではいじめの根本的な解決にはならないこともあります。

私は、いじめをなくすためには「自分の考えが一番正しいのではないこと、自分の価値観で相手を見ないこと、相手を思いやることが大切」だと考えました。例えばAさんに「Bさんって○○だからあんまり好きじゃないわ」と言われたら、「でもBさんは○○みたいに良いところがあるよ」とBさんの短所ではなく長所を伝えます。実際に私はクラスメートからそんな話を聞くことがあります。自分の価値観やものさしで相手を見ないように普段から気をつけ

ています。そして相手の良いところを探そうと努力します。相手の短所に注目するのではなく、長所を見つけてあげることが思いやりだと思っております。

誰でも長所はあると思います。そして、みんな違っていることが個性だと思います。相手の個性を認め合い、一人ひとりが相手の長所探しをすることで自然に思いやりが広がり、いじめは減っていくのではないかと思います。相手の良いところをみようとして一人ひとりが意識していくことが大切です。周りにもそれが広がり、いじめのないクラスからいじめのない学校へ、そしていじめのない世界へとつながっていくのだと考えます。「自分の考えが一番正しいのではないこと」「つまり、色々な個性があるから色々な考え方もあるということ。その考え方を自分の価値観でみないこと。一人ひとりの意識が変わればいじめのない世界がやってくると信じています。

※原文を一部修正しています。

問い合わせ先 役場人権推進室(総務課内) ☎963-1730(直)

新宮町教育委員が変わりました

前教育委員の平野典子さん(湊坂)が3月31日で任期満了により退任され、4月1日付けで吉松康子さん(夜白1)が任命されました。

問い合わせ先 役場学校教育課 ☎963-1739(直)



▲左が吉松さん